

ARRI ALEXA デジタルカメラシステムが 10 周年を迎える

- ・数多くの映画、テレビシリーズ、コマーシャルで使用されている業界標準のカメラ
- ・2010年以降、ALEXA LF/Mini LF/65 など幅広いモデルを導入
- ・映画芸術科学アカデミー 科学技術賞、テレビ芸術科学アカデミー エミー賞を受賞

本年、ARRI ALEXA は生誕 10 周年を迎えます。世界中の映像制作者から寵愛を受ける ALEXA は、数多くの作品を撮影してきただけでなく、しばしば他のカメラとの比較基準としても用いられてきました。



2010年夏、デジタル時代の幕開け直後に発売された ALEXA は、そのフィルムライクなルックと機能性により、数多くの映像制作者の心を掴みました。撮影監督兼“Film and Digital Times”編集長であるジョン・ファウアー (Jon Fauer) は当時を振り返り、次のように述べました。“厳しいロケ撮影にも耐える堅牢性、そして使いやすさ。このカメラからは ARRI フィルムカメラと同じ印象を受けました。メニューやボタンは旧友たる ARRICAM を思い起こします。何よりも重要なのは、そのフィルムライクなルックです。フィルムと同等のダイナミックレンジを持っているため、波形モニターを使用しなくても、慣れ親しんだ露出計によるハイライトとシャドウの操作が可能です。全くビデオカメラには見えませんでした”

アップグレード可能なシステム設計を採用した ALEXA は、ソフトウェアアップデートやハードウェアアッ

ブグレードによる進化を続け、著しく変化する業界のニーズに対応しています。カメラの発売以来、ARRI は映画業界と密接に協力し、新しいモデルや多くのソフトウェアアップデートをリリースし続けてきました。2015年には、世界中で爆発的な人気を博した小型モデルである ALEXA Mini と、スーパー 35 の 3 倍のサイズを誇る大型センサー搭載モデルである ALEXA 65 が登場しました。近年、ピスタビジョンやフルフレーム 35mm よりもわずかに大きいセンサーを備えた、ラージフォーマットモデル ALEXA LF/Mini LF も追加されています。ロバート・リチャードソン (Robert Richardson, ASC) は、2010 年の長編映画“Hugo”において、初めて公式に ALEXA を用いて撮影しました。10 年たった今でも、彼は“Venom 2”の撮影に ALEXA 65 と ALEXA Mini LF を採用しています。ロジャー・ディーキンス (Roger Deakins CBE, ASC, BSC) も 2011 年の映画“In Time”で ALEXA を使用したのを皮切りに、最新の“1917”も ALEXA Mini LF で撮影しています。



ARRI ALEXA は、映画芸術科学アカデミーより科学技術賞、テレビ芸術科学アカデミーよりエミー賞をそれぞれ受賞しているだけでなく、多くの映画作品の受賞に貢献してきました。ALEXA の発売以降、アカデミー撮影賞を受賞した 9 作品のうち 8 作品は ALEXA で撮影されたものです。同様に、視覚効果賞を受賞した 9 作品のうち 6 作品、作品賞を受賞した 9 作品のうち 6 作品にも ALEXA が使用されています (他の 3 作品は ARRI フィルムカメラが使用されました)。ALEXA で撮影されたオスカー受賞作品には、“Hugo” (2011)、“Life of Pi” (2012)、“Gravity” (2013)、“Birdman” (2014)、“The Revenant”および“Spotlight” (2015)、“Moonlight” (2016)、“The Shape of Water”および“Blade Runner 2049” (2017)、“Green Book”および“Roma” (2018)、“Parasite”および“1917” (2019)などがあります。

ARRI は、ALEXA で撮影した映画のすべてのスタッフや ALEXA でキャリアを磨いた多くの人々に感謝します。ALEXA が 10 歳の誕生日を迎えます。今後とも変わらぬご愛顧をお願いいたします。

ARRI ALEXA 10 周年特設ページは以下の URL からご覧ください。

<https://www.arri.com/alexa-10th-anniversary>

ARRI 社について

Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は映画産業における国際企業であり、ヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに支社を置き、全世界の従業員数は約 1,400 人となります。1917 年に本社をドイツ・ミュンヘンに創立、2017 年に 100 周年を迎えました。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、メディア、レンタル、メディカルの 5 種類のビジネスを展開しています。映画産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、世界へ販売、サービスを展開しています。また、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリップパッケージを販売しています。ARRI Medical は、外科手術のためのコアイメージング技術に重点を置いています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部
TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp
Website : <https://www.nacinc.jp>